

平成30年度 9月補正予算

12億7955万円を追加し、
**総額
134億5131万円**
になりました。

ふるさと納税推進事業費
10億7154万円

尾鈴地区土地改良事業費
6061万円

自然災害防止事業費
800万円

持田古墳群整備事業費
53万円

総務課長
職員は、平成29年度は別の研修にも参加、職員の研修成果は即という訳にはいかないが、後年度での成果は得られると考えている。

中村議員
市町村アカデミー等職員研修が行われてきたが、研修成果についてはどうか。

課財政経営
あったが、町民のために最小の費用で最大の効果が得られる運営を行った。

中村議員
町民のための財政運営はできたのか。

課財政経営
津波避難タワー、非常用電源設備等で防災対策、産地パワーアップ補助により農業者支援が進んだ。

中村議員
投資的経費の見られるべき成果はあったのか。

総括質疑

平成29年度
決算

一般会計

ふるさと納税とキャノン関連で増

111億4675万円

特別会計

71億1284万円

主な事業

津波避難タワー整備事業

1億1128万円

町単独道路改良事業

1億8402万円

污水处理施設整備事業

2億5348万円

一般廃棄物処理事業

2億7232万円

工業用地造成事業

11億0049万円

ふるさと納税事業

16億8984万円



津波避難タワー



宮崎キャノン工事

平成30年第3回定例会が9月6日から25日までの20日の日程で行なわれ、同意1件、報告3件、決算認定10件、補正予算7件、条例3件、および発議4件（議会基本条例及び議会委員会条例の一部改正等）等が上程されました。

区 分		決 算 額		差 引 額 (単位：千円)
		収 入 済 額	支 出 済 額	
一 般 会 計		11,791,000	11,146,758	644,242
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	3,366,501	3,099,664	266,837
	後 期 高 齢 者 医 療	499,557	499,540	17
	下 水 道 事 業	590,478	581,170	9,308
	介 護 認 定 審 査 会	10,610	9,418	1,192
	介 護 保 険	1,980,096	1,801,836	178,260
	一ツ瀬川雑用水管理事業	23,561	20,592	2,969
	西都児湯固定資産評価委員会	148	136	12
	工業用地造成事業	1,166,716	1,100,492	66,224
	計	7,637,667	7,112,848	524,819

水道事業は会計の違いにより未処分利益のみ記載 3,639 万円でした。